

秋吉台の春

山口県美祢市に秋吉台国定公園はあります。羊岩とも言われる白い石灰岩があちこちに露出しているカルスト大地は日本最大級の広さを誇り、東北方向に 16 km、北西方向に 6 km と公園の面積は 4500ha もあります。地下には日本屈指の長さ（8850 m）と大きい空洞、千畳敷（長さ 130m、幅 110 m、高低差 35 m）を誇る秋芳洞を始め、400 以上の鍾乳洞があります。

秋吉台の始まりは、今から 3 億 5 千万年前です。当時の赤道付近の古太平洋のフィリピン海プレート上にできた海底火山の海面付近でサンゴ礁として生まれました。それから 1 億 5 千万年かけてユーラシアプレートへ移動しました。フィリピン海プレートがユーラシアプレートに潜り込む時にサンゴ礁の部分が削り取られ、ユーラシア大陸側にくっ付き、海面上に姿を現しました。そして、2 億 3 千万年前の秋吉造山運動で押し上げられ、山脈の一部に石灰岩層が露出し、最終的に石灰岩の厚さが 500 m から 1000 m もある秋吉台が姿を現しました。

秋吉台はかつて森林でした。中世以後、農地の開墾が継続して行われ、森は草原に変わりました。草は屋根の建築材として使われ、また、家畜の飼料や有機肥料として利用されてきました。良質の草原を維持するため、継続的に山焼きが行われてきましたが、最近では農業後継者の減少に伴い、観光資源としての山焼きに変わってきています。

秋吉台には自然観察路と呼ばれるハイキングコースが整備されています。秋吉台の地質や地形の観察に最適です。カルスト展望台から若竹山（253 m）、冠山（377 m）、長者原のコースや、

飄

々

広報委員

石田 健

剣岳から西の西山へのコースなどが整備されています。四季折々にトレッキングを行い、春にはおきな草、夏には桔梗や鬼百合、秋にはリンドウ、冬には広大な枯れすすきの草原をぜひ楽しんでください。

日本最大のカルスト台地の山焼きは 650 年前から行われている伝統行事で、山口県を代表する春の風物詩です。山焼きは草原の枯れ草を焼き、灰にすることで、春に芽生える草花のために土壌を豊かにし、日当りをよくすることで草原の維持を図っています。秋吉台では毎年 2 月の第 3 日曜日に草原に火を放っています。安全に野焼きを行うために、地元の農家の人々や消防団員の方々が事故防止のため、また、延焼防止のために、事前に火道切りをしています。山焼きの火が秋吉台全体にうまく回るように、場所、順番など念入りな計画を立ててボランティアの人々とともに火入れを行ってゆきます。山焼きの炎に近づくと、バチバチと爆ぜる音や 5 m を超える炎の激しさには、逃げ出したくなるほどの怖さがあります。

山焼きの炎の帯のうねりをり

丘を取り巻いている山焼きの炎の帯が風に煽られ、あるところは早く頂上へ燃え上がり、他のところは遅れて、あたかも波がうねるように美しく頂上へ燃え上がります。

ドリーネの岩を残して草焼く火

すり鉢状のドリーネの底の草に火を放つと一気

に炎が燃え広がり 10 分位で草は燃え尽きます。すると草にうずもれていた石灰岩柱が炎の中から現れます。

山焼きや 山は火を呑み揺らぎなし

われわれにとっては逃げ出したくなる程恐ろしい山焼きですが、山は泰然自若として動ぜず、そ知らぬ顔で燃え上がる炎の中にどっしりと腰を下ろしています。すると、そのうちに草原が燃え尽きてしまいます。

夜の山焼は野火の祭典と言われ、昼間の山焼きの時にあえて残していた若竹山周辺の枯れ草に夜になってから火を入れます。闇の秋吉台に広がる炎や、剣山の火文字の「火」は京都の夏の大文字焼きとは異なり、人々を妖艶な、幻想的な世界へと誘います。

ぬばたまの闇にはためく野焼きの火

漆黒の闇の彼方此方に松明で灯された炎が赤々と美しく、また、妖艶にはためいています。

山焼きの後ろの闇を恐れけり

夜の山焼きに感動し、楽しんでいました。ふと背後に目をやると、漆黒の闇が迫って来ていました。

ぬばたまの闇に野焼きの火の残る

夜の山焼が終わりに向かうと、広い秋吉台の彼方此方に消えそうな野火が、闇の中にチロチロと燃え残っています。

今年の山焼きで残念なことに不幸な出来事が起こりました。亡くなられた方のご冥福を心からお祈り申し上げます。

お知らせのご案内



山口県医師互助会グループ保険の配当金支払いについて

山口県医師互助会グループにおける配当金は下記のとおりとなっておりますので、報告いたします。

記

保険期間 平成 28 年 1 月 1 日～平成 28 年 12 月 31 日

- 1 支払保険金・給付金 (1 件) 4,000,000 円
- 2 支払配当金
 - 総支払配当金 20,287,608 円
 - 加入者への支払配当金 19,929,220 円
 - 配分率 44.724%
- 3 配当金振込日 平成 29 年 3 月 30 日

山口県医師互助会 (引受会社：明治安田生命)